



委員会の行政視察報告

先進自治体の事例を学ぶため、7月に議会運営・総務・経済・文教の各委員会が行政視察を行いました。その概要をお知らせします。

●総務委員会 7月15日～17日

総務委員会は、7月15日から17日にかけて、福岡県春日市、久留米市と佐賀県鳥栖市、多久市を視察しました。

春日市では、まちづくりの担い手として活躍する人材の育成を目的とするまちづくり塾事業の取り組みについて勉強しました。久留米市では、市民活動サポートセンターで市民活動支援の取り組みについて説明を受けました。鳥栖市では、男女共同参画事業に関する取り組みについて勉強しました。多久市では、消防の広域化による課題や効果について説明を受けました。

事業の説明を受ける(春日市)



●文教委員会 7月13日～15日

文教委員会は、7月13日から15日にかけて、北海道岩見沢市、滝川市、江別市、恵庭市を視察しました。

岩見沢市では、黒字経営を続ける市立総合病院の説明を受けました。滝川市では、いじめ問題に対して統一的な対応ができるように策定された「いじめ問題指導マニュアル」を勉強しました。江別市では、地域で子育てをサポートしていくファミリーサポートセンター事業を伺いました。恵庭市では、今後さらに需要が見込まれる子ども発達支援センターを視察しました。

市立病院の説明を受ける(岩見沢市)



●議会運営委員会 7月7日、8日



議会基本条例の説明を受ける(松本市)

議会運営委員会は、7月7日、8日に長野県松本市、飯田市を視察しました。視察項目は、議会運営、議会基本条例等についてです。

地方分権社会において、市議会の役割は大変重要で、議会と議員の行動指針等を明確にする議会基本条例等の制定の機運が高まっています。

本市は、条例は未制定ですが、一問一答制の導入や議会のネット放映、本会議及び常任委員会の会議録のネット閲覧など積極的に議会改革に取り組んでいます。今後は、条例の制定の必要性等を協議していきたいと考えています。

●経済委員会 7月15日～17日



事業の説明を受ける(北広島市)

経済委員会は、7月15日から17日にかけて、北海道札幌市、小樽市、北広島市を視察しました。

札幌市では、商店街活性化事業と各商店街の取り組みの説明を受けました。小樽市では、観光基本計画を中心とする観光事業全般について勉強してきました。北広島市では、駅東西を結ぶ連絡橋「エルフィンパーク」や駅周辺に図書館や芸術文化ホールを整備したことに委員の関心が集まりました。